

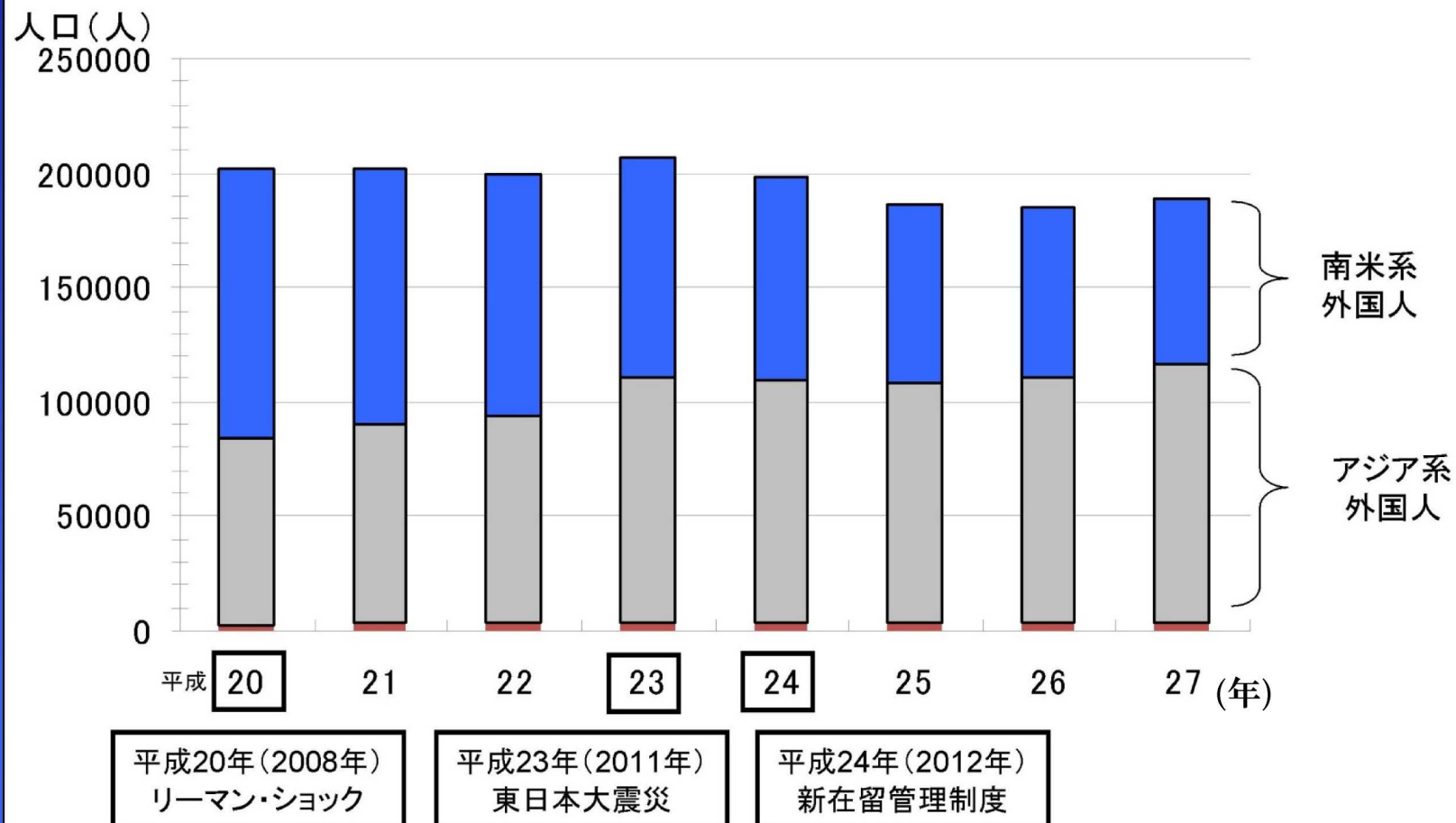
外国人集住都市会議 はままつ2015

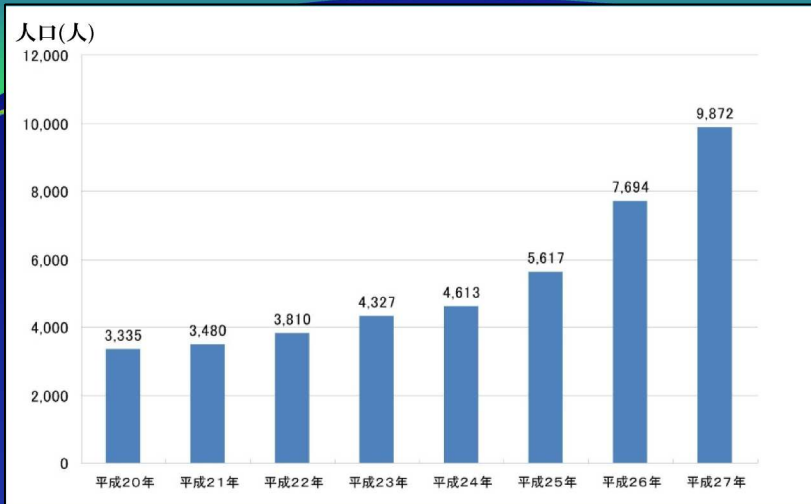
群馬・東京・静岡ブロック

研究テーマ発表

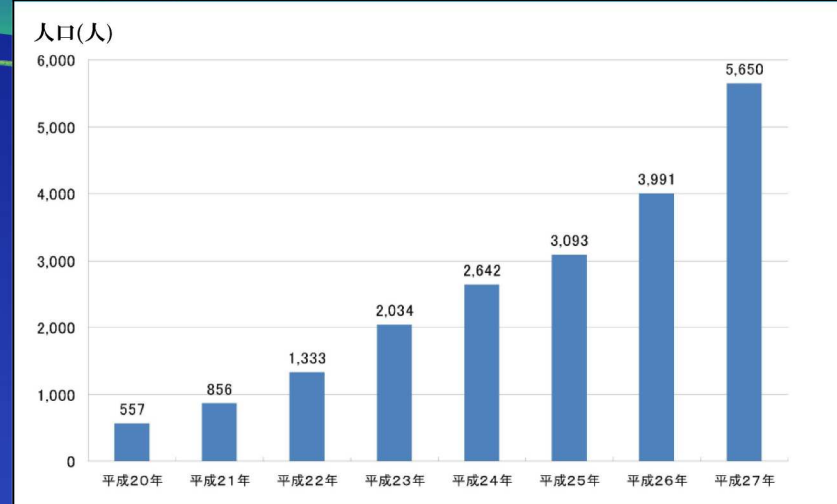
研究テーマ①

情報提供のあり方

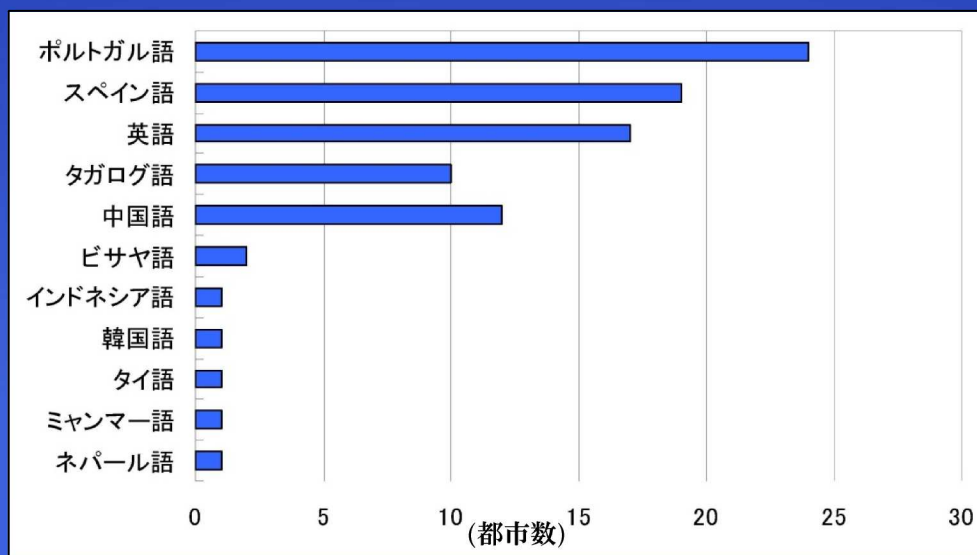




ベトナム人の数の推移



ネパール人の数の推移



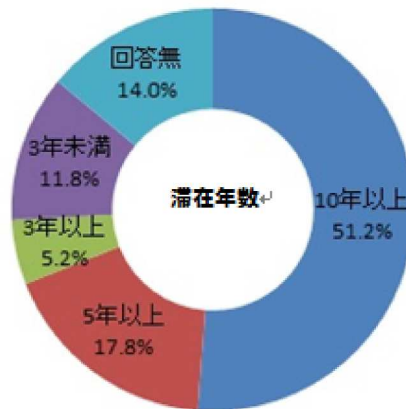
会員都市 通訳配置状況

研究テーマ②

日本語教育

(表4)滞在年数

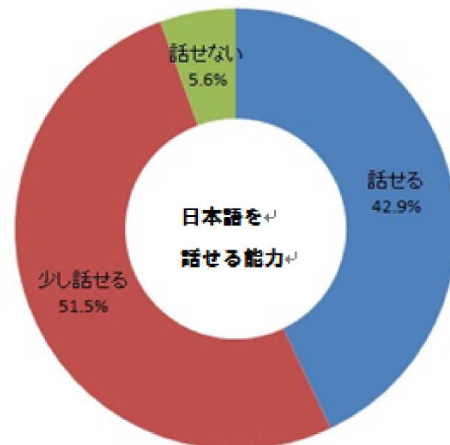
項目	回答数(人)	割合(%)
1 10年以上	530	51.2
2 5年以上	184	17.8
3 3年以上	54	5.2
4 3年未満	122	11.8
無回答	145	14.0
合計	1,035	100



外国人住民の
定住化が進行

(表9)日本語を話せる能力

項目	回答数(人)	割合(%)
1 話せる	440	42.5
2 少し話せる	528	51.0
3 話せない	57	5.5
無回答	10	1.0



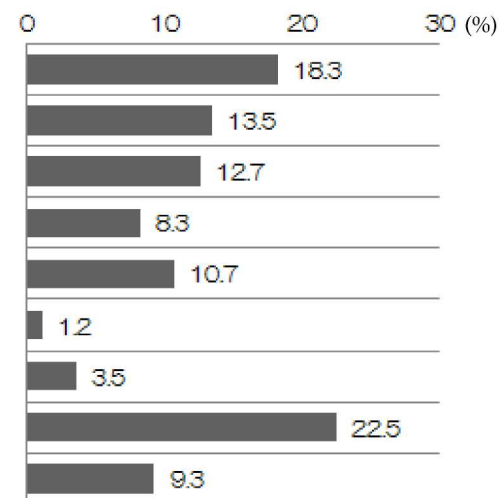
通訳を必要とする方が多く存在
※少し話せる＝各種手続等においては通訳を必要とするレベル

出典：外国人集住都市会議 外国人住民
アンケート調査結果(2014年)

研究テーマ③

安定した就労の促進

	割合%
契約期間に定めのないフルタイムの雇用で働いている	18.3
契約期間が1年以上のフルタイムの雇用で働いている	13.5
契約期間が1カ月以上1年未満のフルタイムで働いている	12.7
パート又はアルバイトとして有期限雇用で働いている	8.3
派遣会社と雇用契約し、派遣先で働いている	10.7
契約期間が1カ月未満の日雇いで働いている	1.2
自営業	3.5
無職	22.5
無回答	9.3
計	100.0



- 外国人の税金収入率が低い
- 生活保護受給者の割合が高い



不安定な就労形態での労働が多い



- 税金収入の向上
- 生活保護受給者の減少

出典:外国人集住都市会議 外国人住民アンケート調査結果(2014年)

課題1

情報提供のあり方

